

平成 29 年度

長野市風間財産区特別会計

決算審査意見書

長野市監査委員

29 監査第 162 号
平成 30 年 2 月 20 日

長野市長
加 藤 久 雄 様

長野市監査委員 鈴木 栄 一
同 小 澤 輝 彦
同 三 井 経 光
同 池 田 清

平成 29 年度長野市風間財産区
特別会計決算審査意見について

地方自治法第 233 条第 2 項の規定により審査に付された平成 29 年度長野市風間財産区特別会計決算及びその附属書類を審査したので、次のとおり意見を提出します。

目 次

平成 29 年度長野市風間財産区特別会計決算審査意見

第 1	審査の対象.....	1
第 2	審査の期間.....	1
第 3	審査の方法.....	1
第 4	審査の結果.....	1
第 5	意 見.....	2
第 6	審査の内容.....	2
1	決算の概況.....	2
2	財産に関する調書.....	3

平成 29 年度長野市風間財産区特別会計決算審査意見

この決算審査は、長野市風間財産区の廃止に伴い、平成 29 年 12 月 28 日をもって打ち切られた平成 29 年度の決算について、地方自治法第 233 条第 2 項の規定に基づき、長野市監査委員が行ったものである。

第 1 審査の対象

平成 29 年度長野市風間財産区特別会計歳入歳出決算

上記歳入歳出決算にかかる歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書

なお、この決算において平成 29 年度とは、平成 29 年 4 月 1 日から 12 月 28 日までの期間をいう。

第 2 審査の期間

平成 30 年 1 月 5 日から 2 月 20 日まで

第 3 審査の方法

審査に当たっては、決算書及びその附属書類が地方自治法及びその他の関係法令に準拠して作成されているかを確認し、計数が正確であるか、予算の執行が適正かつ効率的に行われているかについて、諸帳簿、証書類と照合するとともに、関係職員の説明聴取を実施した。

また、例月現金出納検査の結果も参考にして審査した。

財産区の財産の引渡しについては、市への譲与申出書及び土地譲与契約書等により確認を行った。

第 4 審査の結果

決算書及びその附属書類は、いずれも関係法令に準拠して作成されており、その計数は、関係諸帳簿と符合し正確であるものと認められた。

また、予算の執行状況は、おおむね適正であるものと認められた。

財産の引渡しについては、平成 29 年 12 月 28 日付で、市へすべて無償譲渡されたことを確認した（土地の所有権移転登記については、長野地方法務局において現在手続中）。

第5 意見

山林は、水源のかん養、山崩れや土砂流出等の山地災害防止、地球温暖化防止等、多面的役割を果たしている。これら山林の持つ公益的機能を維持するため、間伐等の整備を行っていくことが必要である。

市に譲渡された山林及び宅地は、長年にわたり、財産区住民が熱意を持って管理されてきた貴重な財産である。

市においては、譲渡された財産の適切な管理及び活用方法の検討を進め、市民の福祉の増進に一層寄与されるよう要望する。

第6 審査の内容

1 決算の概況

当年度の歳入決算額は162,841円であり、歳出決算額も同額である。

(1) 歳入

歳入の決算状況は、次表のとおりである。

(単位 円・%)

区分 款別	予算現額	調定額	収入済額	不納 欠損額	収入 未済額	収入率	
						対予算現額	対調定額
財産収入	0	0	0	0	0	—	—
分担金及び負担金	0	0	0	0	0	—	—
繰越金	159,000	160,541	160,541	0	0	101.0	100.0
諸収入	4,300	2,300	2,300	0	0	53.5	100.0
合計	163,300	162,841	162,841	0	0	99.7	100.0
28年度	370,000	368,848	368,848	0	0	99.7	100.0
比較増減	△206,700	△206,007	△206,007	0	0	0.0ポイント	0.0ポイント
前年度対比	44.1	44.1	44.1	—	—	—	—

収入済額は162,841円で、調定額に対して100.0%の収入率である。

収入済額の主なものは、繰越金160,541円（構成比率98.6%）である。

(2) 歳 出

歳出の決算状況は、次表のとおりである。

(単位 円・%)

区分 款別	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
議会費	36,000	32,115	0	3,885	89.2
総務費	124,000	75,834	0	48,166	61.2
繰出金	2,300	54,892	0	△52,592	2,386.6
予備費	1,000	0	0	1,000	0.0
合 計	163,300	162,841	0	459	99.7
28年度	370,000	208,307	0	161,693	56.3
比較増減	△206,700	△45,466	0	△161,234	43.4ポイント
前年度対比	44.1	78.2	—	0.3	—

支出済額は162,841円で、予算現額に対して99.7%の執行率である。
支出済額の主なものは、総務費75,834円（構成比率46.6%）である。
なお、繰出金54,892円は、全額長野市一般会計へ繰り出した。

2 財産に関する調書

(1) 公有財産

土地、建物及び山林の状況は、次表のとおりである。

(単位 m²)

区 分	土 地			建 物		
	前年度末 現在高	決算年度中 増減高	決算年度末 現在高	前年度末 現在高	決算年度中 増減高	決算年度末 現在高
山 林	19,768.00	△19,768.00	0	0	0	0
宅 地	310.74	△310.74	0	0	0	0
合 計	20,078.74	△20,078.74	0	0	0	0
立 木 (m ³) (推定蓄積量)	604.00	△604.00	0	0	0	0

土地及び立木は、財産区の廃止に伴い、すべて長野市へ無償譲渡された。

出資による権利の状況は、次表のとおりである。

(単位 円)

区 分	前年度末現在高	決算年度中増減高	決算年度末現在高
長野森林組合	2,300	△2,300	0

財産区の廃止に伴い、出資金は全額風間財産区特別会計に繰り入れている。

(注) 比率(%)は、原則として小数点以下第二位を四捨五入した。